PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number:

61-133933

(43) Date of publication of application: 21.06.1986

(51) Int. CI.

G03B 17/12

(21) Application number : **59-256872**

(71) Applicant: KONISHIROKU PHOTO IND CO LTD

(22) Date of filing:

04. 12. 1984

(72) Inventor: YAMADA MINORU

ITO EIJI MIYAMA KENJI

SAWAMURA MASATAKA

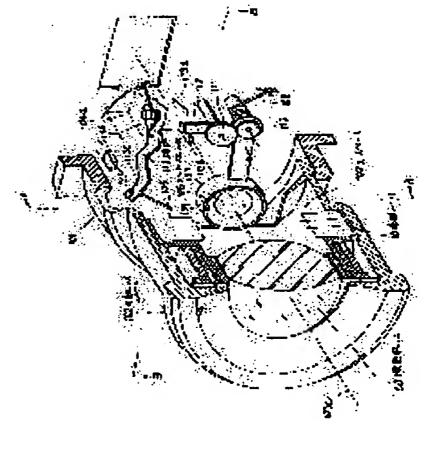
(54) TWO FOCUS CAMERA

(57) Abstract:

PURPOSE: To simplify a power transfer mechanism, and to transfer the power efficiently by placing a lens driving motor in the outside of a rear photographing optical path of a front lens unit, and in a gap formed by an arrangement of a rear lens unit.

CONSTITUTION: When a movable lens unit 102 is brought to a collapsible barrel against a lens barrel base part 101 fixed to the front of a camera body, an abutting piece 113c of the tip of a lever 113 is pressed by a receiving plate 121 of a base part 101, the lever 113 is turned counterclockwise, and by turning gears 111, 110 through levers B113b, A112, a conversion lens 106 is rotated counterclockwise, moved from an optical path 103a of a photographing use main lens 50, and withdrawn into a space 102a in the unit 102. In this way, a photographing optical system is switched to a short focus system, and occupies a

rear gap of a rear lens unit 10, but a dead space is left. Accordingly, a lens driving motor can be placed in the dead space.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]
[Date of sending the examiner's decision of rejection]
[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]
[Patent number]
[Date of registration]
[Number of appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998, 2003 Japan Patent Office

⑩日本国特許庁(JP)

①特許出願公開

四公開特許公報(A)

昭61 - 133933

@Int_Cl.4

識別記号

广内整理番号

母公開 昭和61年(1986)6月21日

G 03 B 17/12

7610-2H

審査請求 未請求 発明の数 1 (全6頁)

9発明の名称

2 焦点カメラ

②特 願 昭59-256872

②出 願 昭59(1984)12月4日

砂発 明 者

山田

挺

八王子市石川町2970番地 小西六

小西六写真工業株式会社内

砂発 明 者

伊藤

栄 治

八王子市石川町2970番地

砂発 明 者

深 山

憲二

八王子市石川町2970番地

小四八与具上来休众会任内

70発明者

村 雅

雅孝

八王子市石川町2970番地 小西六写 東京都新宿区西新宿1丁目26番2号

小西六写真工業株式会社内

切出 願 人 小西六写真工業株式会

社

0代理人 弁理士野田 義親

...細 ... 書

1. 発明の名称

2 焦点カノラ

2 特許請求の範囲

- (1) 後方レンズユニットが光路に出入して2 焦点 光学系を形成する2 焦点カメラにおいて、前方レ ンズユニットの後方撮影光路外で、前記後方レン ズユニットの配置によって形成されるギャップを 利用して、レンズ駆動用モータを配置したことを 特徴とする2 焦点カメラ。
- (2) 前記モータの軸を撮影光軸に平行した方向に 配置したことを特徴とする特許請求の範囲第1項 配数の2 焦点カメラ。
- 3. 発明の詳細な説明

[産業上の利用分野]

本発明は、焦点関節のための駆動用モータをレンズ鏡間内に配置した2焦点カメラに関するものである。

〔従来の技術〕

共通の光学系で焦点距離を長・短2段階に切換

えられる2焦点カメラの撮影光学系は、一般に撮影用主レンズとコンパージョンレンズとから成り その双方を組合せることにより長焦点距離をまた コンパーションレンズを外して前記撮影用主レン ズのみを使用することにより短焦点距離を得るように構成されている。

この撮影光学系の切換の操作は、前述した撮影 用主レンズとコンパーションレンズを共に収容し た可動レンズユニットと呼ばれるレンズ鏡膜を、 カメラ本体から引き出したりあるいは沈調させた りする動作によって行なわれるようになっている のが普通である。

かかる 2 焦点カメラに対して自動焦点調節装置を組込む場合、前述した可動レンズユニットには前記操影用主レンズを合焦位置に作動し制御するための各部材が組込まれることになるが、それらの各部材を駆動する動力薬たるモータがカカカの伝達機構が撮影用主レンズの移動に追随して機能できるものであることが要件となって構造が複雑化し、

また伝達距離も長くなって作動効率の低下が避けられない。

[発明が解決しようとする問題点]

本発明は、2 無点カメラにおける合無操作のための動力限たるモータを可動レンズユニット内に配設することを可能として、動力の伝達機構の単純化と効率化を図ることを目的としたものである。
[問題点を解決するための手段]

取付基板に植設したストップピン 109 に当接して 停止している。

110 は前記支持部材 107 にその回動中心を一致して取付けた歯車で、同じく前記取付基板に軸着された別の歯車 111 と歯合している。

112 は前記曲車 111 にその回動中心を一致して一体に取付けたレバーAでその左側端面は断面が 円弧状に形成されている。

113 は前記可動レンズユニット 102 の内周面に 股けた突起 104a に軸着した授杆で振りばね 114 に よって反時計方向に付勢されているが該振りばね 114 は制記振りばね 108 に比し著しくその付勢力 を小さく設定されているので前記様杆 113 は、それと一体に形成した軸盛 113a に設けたレバーB113b が前記レバー A112 に対して直交する形で当接する ことにより図示位層にて停止している。 なお前記 レバー B113b の右側端面も前記レバー A112 同様 にその断面が円弧状に形成されていて強力に押圧 した場合でも作動が円滑かつ正確に伝達されるようになっている。 本発明の1 実施例を第1 図ないし第4 図に示す。
101 はカメラ本体(図示せず)の前面に固定された鏡胴基部、102 は前配鏡胴基部 101 に内嵌して前後に摺動して図示の如く引き出しあるいはその反対に沈胴出来るよう取付けられた可動レンズ

50 は類形用主レンズで電磁ユニット10 およびその前方に配設した合無装置と共に撮影光学系の前方レンズユニットを形成し、カノラ本体の制御装置によって露光および無点調節の制御を受けるようになっている。

105 は前記撮影用主レンズ50の光路を制限する 遠光枠、106 は前記電磁ユニット10と該遮光枠105 の間に配設されたコンバージョンレンズで、その 光軸は前配撮影用主レンズ50の光軸103aの延長線 上に一致するよう量かれている。

107 は前記コンパージョンレンズ 106 を保存する支持部材で、前記電磁ユニット10の取付基板(図示せず)に触着され、扱りばね 108 によって時計方向に付勢された状態にあるが、同じく前記

かくして、これらの各部材と前記コンパージョンレンズ 106 は前送した前方レンズユニットに対して撮影光学系における後方レンズユニットを形成している。

かかる状態で撮影光学系は長無点系を構成しているが、前記可動レンズユニット 102 をカメラ本体の前面に固定された前記鏡屑基部 101 に対して比層させると、前記横杆 113 の先端に取付けた過接片113c がカメラ本体の前面に固定された鏡屑基部 101 にある受け板 121 によって押圧されるので、前記横杆 113 を反時計方向に回動し前記レバー B 113b、レバー A112 を介して歯車 111,110 を回動することにより、前記コンパージョンレンズ 105を反時計方向に大きく回転して前記撮影用主レンズ50の光路103bより移動して可動レンズユニット 102 内のスペース102a 内に透達させる。

かくして撮影用光学系は短焦点系に切換えられることとなり、このように焦点距離の切換に当って、後方レンズユニットは前記電磁ユニット10の 後方のギャップすなわち断面空間をその円周上の 選半にわたって占有することとなるが、その反対 側の円周上に使用されないデッドスペース102bを 残している。よって本発明においては数デッドス ペース102bに焦点調節装置の動力源たるレンズ駆 動用のモータ60を配置することを提案するもので ある。

すなわち前記デットスペース1026の具体的位置 は第2回および第3回に示す如く、前記電磁ユニット10と連光枠105の間において撮影用主レンズ 50が包括する光路1036を囲むほぼ環状のスペースの一部であって、前記後方レンズユニットと同 一断面上の空間である。

前記デッドスペース1.0.2bは望磁ユニット10を介して合焦装置に至近の位置にあり、弦デッドスペース10.2bにモータ6.0を配置することによりそれ等の接続が容易となり、さらに可動レンズユニット10.2として合焦装置と一体で移動されるので接続構造も単純となり、自動焦点調節装置の組込み上随る有利な構造となる。

なお本発明によって可動レンズユニット 102 内

なお、放ストップ爪24はフランジ部21を貫通した 電磁ユニット10の前配規制ピン11の保止作用を受 け時計方向への回転が阻止されている。

一方、前記円筒部25の周面には3本の直進課27を符間隔にて光軸方向に設け、その内周に摺動可能に嵌合した撮影用主レンズ50のガイドピン51をそれぞれ嵌入して該撮影用主レンズ50を光軸方向に進退出来るよう保持している。

40は前記レンズガイド20の円筒部26の外周に回動自在に嵌合するレンズ駆動部材で、その円筒部41に設けた3本のカム群42が撮影用主レンズ50の前記ガイドピン51をそれぞれ版通せしめ、前記を選手27と共働して撮影用主レンズ50の直進位置を規制する状態を形成している。また前記レンズ駆動部材40はフランジ部46に備えた歯車部分47を介してモータ60のピニオン61により図示位置から時計方向への回転とその復帰のための逆転が出来るようになっている。

30 は前配レンズ駆動部材40の円筒部41に外紙するレンズ位置失め部材で、その路面には撮影用主

た配置されたモータ60による具体的な自動焦点調節装置の構成とその作動を第4図によって説明すると次の通りである。

図は本装置を構成する各部材を光軸方向に展開して示したもので、これ等各部材はカメラの鏡刷部にユニットとして組込まれ、カメラ本体側に備えた電源と制御装置により駆動、制御されるものである。

10 は鏡網内に固定した電磁ニニットで、その内部には撮影光学系の電光量を制御する第1 可動コイル部材(図示せず)と後述する保止部材を規則するための規制ピン11を複散した第2 可動コイル部材12とを光軸を中心として回動出来る状態で収容している。

20 は前記電磁ユニット10 の前面に取付けたレンズガイドでフランジ部21 と円筒部26 とから成り、フランジ部21 上には前述した制御装置にレンズ位置の情報を送るための検出用パターンをもったブリント板22 および引張ばね23によって時計方向に付勢されるストップ爪24 を軸着して備えている。

レンズ50のガイドビン51を当接することにより数 撮影用主レンズ50を所定の無点位置に設定するための段カム31を前記ガイドピン51に対応した位置 に3個所設けている。前記レンズ位置決め部材30 と前記レンズ駆動部材40とはレンズ位置決め部材30 30の突起32に取付けた押圧パネ33の先端が、レンズ駆動部材40のフランジ部46に設けたV字状の切 欠48に係合することによって一体とされ、前記モータ60により同時に回転される状態となっている。

たお、この状態で前記レンズ駆動部材40のカム 課42は、前記レンズ位置決め部材30の段カム31と ほぼ平行して配置され、かつ得カム42が規制して いる撮影用主レンズ50の前記ガイドピン51を前記 段カム31に抵触させない位置に僅かに離間して段 けられているものとする。

また前記レンズ位置決め部材30の他方の突起34には、接片35が取付けられていて、前記レンズ駆動部材40の回転に従って、前記レンズガイド20のプリント板22上の断绕した回路パターンを摂動することにより、前記制御装置にベルス信号を送る

特開昭61-133933(4)

ようになっており、また他の部分には酸制御装置からの信号により作動する前記ストップ爪24を係合すべき爪曲36を形成している。

かかるレンズ駆動部材40とレンズ位置決め部材30とは、前配レンズガイド20のフランジ部21の前面と、鉄フランジ部21に3本の柱71を介して取付けられた押え板70の背面との間に挟持され回動自在に支持された状態とされている。

次にその作用と機能について説明する。

カメラのレリーズを操作する動作に連動して測距装置が被写体距離を検出し、その情報を前記制御装置に入力する。それと同時に安全のために先ず前配第2可動コイル部材12に通電して前記規制ビン11に時計方向の回転トルクを与え、前記ストップ爪24が不用意に前記レンズ位置決め部材30の爪歯36と係合していた場合、それを解除する作用をする。

前記規制ビン11の作動に若干遅れて前記モータ 60が始動し前記レンズ駆動部材40と前記レンズ位 置決め部材30を同時に時計方向に回転させる。

プに当接し、数操影用主レンズ50を測距装置の距離情報に対応した光軸上の位置に数定したのち所定の時間を経てモータ60が停止し回転を終える。

かくして被写体に対する撮影用主レンズ50の合 魚が行なわれ、続いて前配第1可動コイル部材の 作動により露出を行なって撮影を終えるとその信 号によって前配第2可動コイル部材12が再び起動 して前記規制ビン11を時計方向に移動し、前記ス トップ爪24を前配爪歯36との係合から外す。

次いでモータ60が逆回転を始め、先子前配レンズ駆動部材40を反時計方向に回転して撮影用主レンズ50を直線的に前進させたあと、その切欠48が前配レンズ位置決め部材30の押圧パネ33を保合する位置に達すると、該レンズ位置決め部材30を一体として共に反時計方向に回転して当初の状態に役給させた後、モータ60が停止して作用を終了する。

なお、モータ60の逆回転に際して前記レンズ位 世決め部材30が押圧パネ33と切欠48との係合による一体化の前に摩擦等によって従動回転すること それに伴い境影用主レンズ50は直接的に後退し同時に前記接片35とブリント板22の摺動が始まって前記接影用主レンズ50の位置に対応したパルス信号が割御装置に送られると、予め調節数量のではの距離情報に対応して設定されていた撮影用主レンズ50の基準位置と比較され、一致した場合前配モータ60の回転は一時停止して前記第2可動コイル部材12が逆転して前記規制ピン11を反時計方向に退避させる。従って前記ストップ派24が派歯36に係合して前記レンズ位置失め部材30の回転を強制的に停止させることとなる。

前記第2可動コイル部材12の作動に使いてモータ6.0 が再び回転を始め前記レンズ駆動部材40をさらに時計方向に回転するので、レンズ位置決め部材30に取付けた押圧パネ33は切欠48から外れ、レンズ駆動部材40だけが単独で回転を使けることとなる。

このレンズ駆動部材40の回転により前記度カム
31 より離間した位置に保持されていた撮影用主レンズ50のガイドピン51は段カム31の所定のステッ

があっても、その全回転角度は制限されているため前記レンズ駆動部材40の復帰中には必ず係合して前述した状態に達した後停止されるようになる。 〔発明の効果〕

本発明により、モータの動力によって焦点調節 装置を駆動する動力伝達機構が簡単かつ効率的と なり、しかもカメラ本体のコンパクト化にも成果 のある自動焦点式の2焦点カメラが実現すること となった。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の2無点カメラにおける可動 レンズユニットの斜視図。第2、第3図はその要 部断面図。第4図は前配2無点カメラに組込まれ る焦点調節装置の1例を示す展開斜視図。

102 ……可動レンズユニット

102a …… スペース

102b. ········ デ.ッ. ド.スペース。

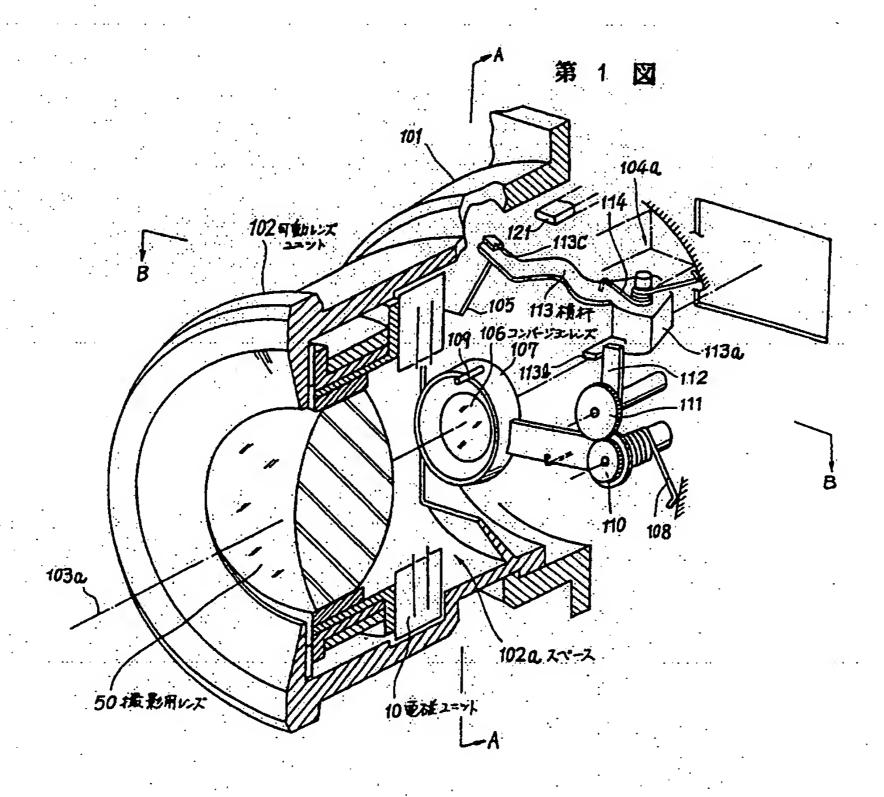
50 …… 撮影用主レンズ

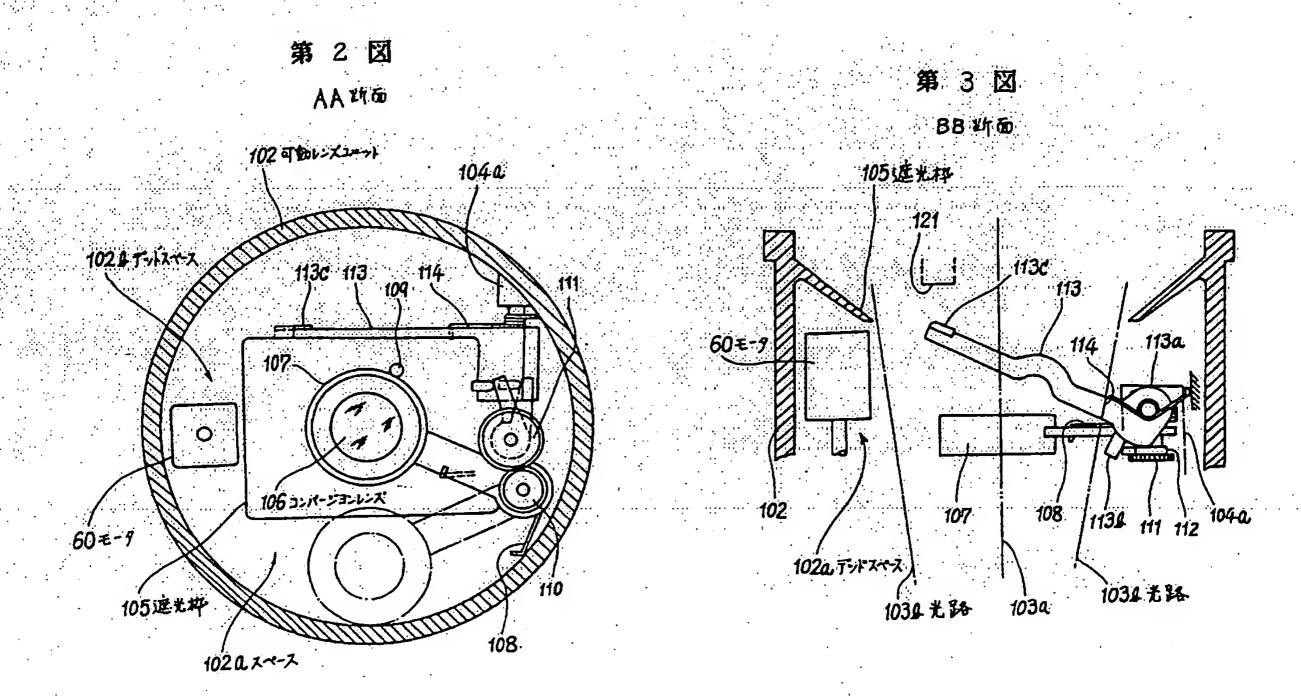
103 a …… 光 軸

1036 …… 光路

105 ····· 透光枠
106 ····· コンバーションレンズ
107 ····· 支持部材 113 ····· 横杆
10 ····· 電磁ニニット 60 ·····モー

代理人 弁理士 野 田 籍 親





第4図

